

令和6年度(2024年度)年間授業計画表

学年	2	コース	特選選抜	選択形態	必修	科目	数学Ⅱ	単位	4
学習目標	高次方程式・式と証明, 図形と方程式, 三角関数, 指数関数・対数関数, 微分と積分およびベクトルの考えについて理解させ, 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り, 事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに, それらを活用する態度を育てる。								
使用教科書	数学Ⅱ Advanced (東書 数Ⅱ701)		副教材					予定時間数	140
単元と内容									
1学期	1章 方程式・式と証明								
	3節 高次方程式		剰余の定理, 因数定理, 高次方程式						
	4節 式と証明		恒等式, 等式の証明, 不等式の証明						
	2章 図形と方程式								
	1節 点と直線		2点間の距離, 内分点・外分点, 直線の方程式, 2直線の関係						
	2節 円		円の方程式, 円と直線, 2つの円						
	3節 軌跡と領域		軌跡の方程式, 不等式の表す領域						
	3章 三角関数								
	1節 三角関数		一般角と弧度法, 三角関数, 三角関数の性質, 三角関数のグラフ						
2学期	2節 加法定理		加法定理, 加法定理の応用, 三角関数の合成						
	4章 指数関数・対数関数								
	1節 指数関数		指数法則, 累乗根, 指数の拡張, 指数関数とそのグラフ						
	2節 対数関数		対数とその性質, 対数関数とそのグラフ, 常用対数						
	5章 微分と積分								
	1節 微分係数と導関数		微分係数, 導関数						
	2節 導関数の応用		接線, 関数の増減と極大・極小, 関数の最大・最小, 方程式・不等式への応用						
3学期	3節 積分		不定積分, 定積分, 定積分と面積						
	演習		共通テスト対策						
評価									
評価の観点			評価の趣旨				評価対象		
							1学期末	2学期末	学年末
①	知識・技能		・基本的な概念や原理・法則を定型的に理解している。				○	○	○
②	思考力・判断力・表現力		・数学的な見方や考え方を身に付け, 事象を数学的にとらえ, 論理的に考察し, 表現するとともに, 過程を振り返り多面的・発展的に考える。				○	○	○
③	主体的に学びに向かう態度		・数学のよさを認識し数学を活用しようしたり, 粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとしている。				○	○	○
評価方法	① 知識・技能		② 思考力・判断力・表現力				③ 主体的に学びに向かう態度		
	定期考査 100%		定期考査 100%				各種提出 100%		

令和6年度(2024年度)年間授業計画表									
学年	2	コース	特選選抜	選択形態	必修	科目	数学B	単位	2
学習目標	数列および統計的な推測の考えについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。								
使用教科書	数学BAdvanced (東書 数B701)		副教材					予定時間数	70
単元と内容									
1学期	1章 数列								
	1節 数列			数列, 等差数列, 等比数列, 和の記号 Σ , 階差数列, いろいろな数列					
	2節 漸化式と数学的帰納法			漸化式, 数学的帰納法					
	発展			3項間の漸化式, 確率と漸化式, 連立漸化式					
2学期	2章 統計的な推測								
	1節 標本調査			母集団と標本					
	2節 確率分布			確率変数と確率分布, 確率変数の平均と分散, 確率変数の和と積, 二項分布					
	3節 正規分布			正規分布					
	4節 統計的な推測			母集団の分布, 標本平均の分布, 母平均の推定, 仮説検定の方法					
3学期	数学C 1章 ベクトル								
	1節 平面上のベクトル			ベクトルの意味, 加法・減法・実数倍, ベクトルの成分, ベクトルの内積					
	2節 ベクトルの応用			位置ベクトル, ベクトル方程式					
評価									
評価の観点			評価の趣旨				評価対象		
							1学期末	2学期末	学年末
①	知識・技能		・基本的な概念や原理・法則を定型的に理解している。				○	○	○
②	思考力・判断力・表現力		・数学的な見方や考え方を身に付け, 事象を数学的にとらえ, 論理的に考察し, 表現するとともに, 過程を振り返り多面的・発展的に考える。				○	○	○
③	主体的に学びに向かう態度		・数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり, 粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとしている。				○	○	○
評価方法	① 知識・技能			② 思考力・判断力・表現力			③ 主体的に学びに向かう態度		
	定期考査 100%			定期考査 100%			各種提出 100%		